



平成26年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年5月9日

上場会社名 株式会社エス・ディー・エス バイオテック 上場取引所 東
 コード番号 4952 URL http://www.sdsbio.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 順一
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 深澤 良彦 TEL 03-5825-5511
 四半期報告書提出予定日 平成26年5月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切り捨て)

1. 平成26年12月期第1四半期の連結業績（平成26年1月1日～平成26年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第1四半期	3,673	46.1	405	111.1	338	82.0	210	70.0
25年12月期第1四半期	2,513	—	191	—	186	—	123	—

(注) 包括利益 26年12月期第1四半期 353百万円 (184.5%) 25年12月期第1四半期 124百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第1四半期	26.83	26.83
25年12月期第1四半期	15.81	15.80

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年12月期第1四半期	15,933	5,165	30.8	626.00
25年12月期	14,797	4,890	31.4	592.98

(参考) 自己資本 26年12月期第1四半期 4,902百万円 25年12月期 4,643百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	10.00	—	10.00	20.00
26年12月期	—	—	—	—	—
26年12月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想（平成26年1月1日～平成26年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,866	14.1	1,352	19.8	1,179	16.6	684	6.4	87.35

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

当社は年次での業績管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の連結業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年12月期1Q	7,831,000株	25年12月期	7,831,000株
② 期末自己株式数	26年12月期1Q	75株	25年12月期	75株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年12月期1Q	7,830,925株	25年12月期1Q	7,813,825株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成26年1月1日から平成26年3月31日まで)におけるわが国の経済は、政府の金融政策や経済対策の効果为背景に、株価回復による企業マインドなどの改善に加え、消費税率引き上げ前の駆け込み需要もあり、緩やかな景気回復を続けております。しかし、その一方で景気の先行きは海外経済の下振れの影響や消費税率引き上げ前の駆け込み需要の反動が予想されるなど、依然として不透明な状況にあります。

農業を取り巻く環境は、世界的には人口の増加や新興国の経済発展、バイオ燃料の開発等に伴って農産物需要が拡大しており、中長期的にも成長が継続するものと思われまます。

国内農業においては、農業従事者の高齢化、後継者不足、耕作放棄地の増加等により厳しい状態が継続していることに加え、国内農業への影響も懸念されるTPP(環太平洋戦略的経済連携協定)の締結は、各国との調整が長引いており、先行き不透明な状況であります。

このような状況の中、当社グループは消費税率引き上げ前の駆け込み需要の影響もあり、水稻除草剤関連分野を中心に、国内販売は全体的に好調に推移しました。また、円安の影響を受け、輸出事業を中心に収益が改善しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は36億73百万円(前年同四半期比11億59百万円増、46.1%増)となり、営業利益は4億5百万円(前年同四半期比2億13百万円増、111.1%増)、経常利益は3億38百万円(前年同四半期比1億52百万円増、82.0%増)、四半期純利益は2億10百万円(前年同四半期比86百万円増、70.0%増)となりました。

なお、当社グループの販売する製品は、農繁期に備え、冬季から春季にかけて出荷が集中する傾向にあります。そのため、第1四半期連結会計期間(1月1日から3月31日まで)及び第4四半期連結会計期間(10月1日から12月31日まで)に売上高が集中する傾向にあり、特に第4四半期連結会計期間はその傾向が顕著となります。

また、前第1四半期連結累計期間において、SDS Ramcides CropScience Private Limited(インド共和国、以下「Ramcides社」)を連結子会社化しておりますが、前第1四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書には同社の業績が含まれておりません。

当社グループは農薬事業セグメントのみの単一セグメントではありますが、事業の傾向を示すために品目別に業績を記載いたします。

(殺菌剤)

当第1四半期連結累計期間における売上高は11億92百万円(前年同四半期比1億48百万円増、14.3%増)となりました。これは、主に当社のフィリピン向けダコニール製剤の出荷が好調に推移したことや円安の影響によって輸出事業の収益が改善したことによるものです。

(水稻除草剤)

当第1四半期連結累計期間における売上高は11億5百万円(前年同四半期比3億16百万円増、40.0%増)となりました。これは、主に当社のベンゾピシクロン関連剤(原体及び製剤)を中心に、ダイムロン原体及びカフエンストロール原体等、水稻除草剤各原体の出荷が好調に推移したことによるものです。

(緑化関連剤)

当第1四半期連結累計期間における売上高は6億6百万円(前年同四半期比1億83百万円増、43.3%増)となりました。これは、主に当社のタバコわき芽抑制剤であるイエローリボンSの出荷が好調に推移したことによるものです。

(殺虫剤)

当第1四半期連結累計期間における売上高は5億5百万円(前年同四半期比2億93百万円増、138.8%増)となりました。これは、主に連結子会社であるRamcides社のインド国内における販売が好調に推移したことによるものです。

(その他)

当第1四半期連結累計期間における売上高は2億63百万円(前年同四半期比2億17百万円増、477.5%増)となりました。これは、主に連結子会社であるRamcides社のインド国内における機能性肥料の販売が好調に推移したことによるものです。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末(平成26年3月31日)における総資産は159億33百万円であり、前連結会計年度末(平成25年12月31日)と比べて、11億35百万円の増加となりました。

流動資産は110億50百万円であり、前連結会計年度末と比べて9億3百万円の増加となりました。これは、主に現金及び預金の増加10億33百万円と受取手形及び売掛金の減少98百万円があったためです。

固定資産は48億82百万円であり、前連結会計年度末と比べて2億31百万円の増加となりました。これは、主に投資有価証券の増加2億14百万円があったためです。

流動負債は68億4百万円であり、前連結会計年度末と比べて44百万円の増加となりました。これは、主に買掛金の減少3億73百万円と1年内返済予定の長期借入金の増加3億83百万円があったためです。

固定負債は39億63百万円であり、前連結会計年度末に比べて8億15百万円の増加となりました。これは、主に長期借入金の増加8億41百万円があったためです。

純資産は51億65百万円であり、前連結会計年度末に比べて2億74百万円の増加となりました。これは、主に前連結会計年度の剰余金の配当による減少78百万円と四半期純利益による増加2億10百万円、為替換算調整勘定の増加1億26百万円があったためです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成24年12月期決算発表時(平成26年2月7日)に公表した通期の連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	398,345	1,431,544
受取手形及び売掛金	4,674,149	4,575,285
たな卸資産	4,364,860	4,435,782
前払費用	193,185	157,942
未収入金	264,093	198,114
繰延税金資産	256,213	261,250
その他	109,953	105,118
貸倒引当金	△114,039	△114,444
流動資産合計	10,146,762	11,050,593
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,101,126	1,093,335
機械装置及び運搬具(純額)	362,261	370,540
工具、器具及び備品(純額)	96,505	100,841
土地	891,545	891,545
建設仮勘定	8,754	5,868
有形固定資産合計	2,460,192	2,462,131
無形固定資産		
のれん	1,087,540	1,143,983
特許権	20,520	15,364
ソフトウェア	91,647	72,888
その他	31,606	34,591
無形固定資産合計	1,231,315	1,266,828
投資その他の資産		
投資有価証券	232,606	447,174
長期前払費用	365,149	343,302
繰延税金資産	172,209	170,281
その他	193,561	197,516
貸倒引当金	△3,892	△4,395
投資その他の資産合計	959,634	1,153,879
固定資産合計	4,651,143	4,882,838
資産合計	14,797,905	15,933,432

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,575,593	1,202,326
短期借入金	1,437,967	1,541,282
1年内返済予定の長期借入金	1,694,000	2,077,000
未払金	711,404	644,247
未払費用	771,626	832,638
未払法人税等	386,033	199,025
賞与引当金	47,392	124,307
繰延税金負債	27,820	34,096
その他	107,574	149,413
流動負債合計	6,759,412	6,804,337
固定負債		
長期借入金	2,653,500	3,495,000
退職給付引当金	439,724	414,780
その他	54,870	54,026
固定負債合計	3,148,095	3,963,806
負債合計	9,907,507	10,768,144
純資産の部		
株主資本		
資本金	810,360	810,360
資本剰余金	77,527	77,527
利益剰余金	3,874,236	4,006,034
自己株式	△46	△46
株主資本合計	4,762,076	4,893,875
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	666	674
為替換算調整勘定	△119,083	7,669
その他の包括利益累計額合計	△118,417	8,343
少数株主持分	246,738	263,069
純資産合計	4,890,398	5,165,287
負債純資産合計	14,797,905	15,933,432

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自 平成26年1月1日 至 平成26年3月31日）
売上高	2,513,936	3,673,636
売上原価	1,614,547	2,324,469
売上総利益	899,388	1,349,166
販売費及び一般管理費	707,482	944,128
営業利益	191,906	405,037
営業外収益		
受取利息	166	829
受取配当金	111	165
持分法による投資利益	8,093	—
為替差益	4,568	—
助成金収入	—	1,278
その他	—	13
営業外収益合計	12,940	2,285
営業外費用		
支払利息	18,623	53,088
為替差損	—	13,928
持分法による投資損失	—	1,323
その他	—	0
営業外費用合計	18,623	68,341
経常利益	186,223	338,982
特別損失		
固定資産除却損	446	121
固定資産売却損	—	33
特別損失合計	446	155
税金等調整前四半期純利益	185,776	338,826
法人税等	62,188	133,962
少数株主損益調整前四半期純利益	123,587	204,864
少数株主損失（△）	—	△5,242
四半期純利益	123,587	210,107

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	123,587	204,864
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	563	7
為替換算調整勘定	—	148,326
その他の包括利益合計	563	148,334
四半期包括利益	124,151	353,198
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	124,151	336,868
少数株主に係る四半期包括利益	—	16,330

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年3月31日)

当社は、当第1四半期連結累計期間において、Ramcides社を既存株主からの株式買取により連結子会社化(発行済株式の65.0%を取得)しております。

なお、当社グループは、農業事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年3月31日)

当社グループは、農業事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。